らせん階段（1946）

THE SPIRAL STAIRCASE

メディア 映画
ジャンル サスペンス
製作国 アメリカ
色彩 B&W
時間 83分
初公開日 1949/02/15
公開情報 セントラル

【解説】

ドイツ、ウーファ映画で活躍し、４０年以降はナチを逃れアメリカに渡り、同じ様な立場のＦ・ラングや、またヒッチコックとも毛色の違うサスペンス映画を撮り続け、彼らと人気を三分したシオドマク。この作品は、ヒッチの華麗なる技巧とは無縁で、ラングの明晰さともまた異なった直截さで、グルーミーな雰囲気醸成に秀でたニューロティック・スリラーを連発した彼の代表的傑作である。今世紀初頭、ニューイングランドのとある郊外の古い屋敷に住む病床の老婦人（バリモア）の世話を焼くため雇われた娘ヘレンは、子供時分に遭った火事で両親が焼死したショックから、耳は聞こえるが口がきけなかった。屋敷は夫人の他、継子のウォーレン教授（ブレント）と、その女秘書ブランシュ（フレミング）やアル中の家政婦（ランチェスター）がおり、そこへヨーロッパから実子スティーブ（オリヴァ）が帰ってくる。おりしも、町では不具の娘を狙った連続殺人が起きており、夫人はヘレンに土地を去るよう勧める。そこへブランシュが殺されるという事件が起こり、スティーブを疑ったヘレンは彼を部屋に閉じ込めるが……。本作で大いに売り出した主演のマクガイアの美しさ、名優バリモアの風格ある演技も印象深いが、何より、題名にある階段を使ってのラスト・シークェンスの恐怖演出が迫力充分だった。なお、７５年にイギリスでジャクリーン・ビセット主演（監督ピーター・コリンソン）でリメイクされている。

【クレジット】

監督	ロバート・シオドマク	Robert Siodmak
製作	ドア・シャリー	Dore Schary
原作	エセル・リナ・ホワイト	Ethel Lina White
脚本	メル・ディネリ	Mel Dinelli
撮影	ニコラス・ムスラカ	Nicholas Musuraca
音楽	ロイ・ウェッブ	Roy Webb
出演	エセル・バリモア	Ethel Barrymore
	ジョージ・ブレント	George Brent
	ロンダ・フレミング	Rhonda Fleming
	エルザ・ランチェスター	Elsa Lanchester
	ゴードン・オリヴァー	Gordon Oliver
	ドロシー・マクガイア	Dorothy McGuire
	ケント・スミス	Kent Smith

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.